

| | | | | | |
|---|--|-----|-------|------|----|
| 科目名 | 発達心理学 | | 科目コード | 2071 | |
| 開講学科 | 初等芸術教育学科 | 単位数 | 2 | 形態 | 講義 |
| 教員名 | 田中裕美子 | | | | |
| 授業の目的及びテーマ： | | | | | |
| 発達心理学における基本事項や発達理論を学び、各発達時期の特徴や発達課題について知識を得ることをねらいとする。さらに、各時期の重要なトピックスを概観しながら、今日的话题、発達障害の特性や適切な支援についても理解を深め、考察することができることを目標とする | | | | | |
| 授業概要 | | | | | |
| 発達とはどういう現象かについて、知覚、認知、社会性、言語などのさまざまな側面から視覚的教材を用いて説明する。とりわけ子どもが早期からどのような力を持っているか、子どもの行動にどのような発達の意味があるか、発達における問題とは何かなど、発達を捉えるための基本的で実践的な視点を提供する。 | | | | | |
| 授業計画： | | | | | |
| 1 発達心理学とは：何を学ぶか、発達の研究方法など 2 胎児期・新生児期における発達 3 身体・運動機能の発達：反射から随意運動へ 4 早期の知覚・認知の発達 5 早期の認知・感情の発達 6 早期の社会性の発達 7 早期の言語発達 8 中間総括：乳児期における発達のまとめ 9 幼児期における発達 10 発達のつまずき 1：幼児期における発達の問題 11 児童期における発達 12 発達と学習 13 青年期における発達 14 発達のつまずき 2：発達障害の理解と支援 15 全体総括 | | | | | |
| テキスト | 「新・乳幼児発達心理学 もつと子供が分かる 好きになる」 (福村出版) | | 参考文献： | | |
| 評価方法： | | | | | |
| 通信授業は提出課題{2件}を以って評価する。 | | | | | |